

講義名称	民族と国家	担当教員名	渡辺 敦子
科目群	現代社会		
科目区分等	国際社会	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	

授業のキーワード	民族紛争と冷戦の遺産、グローバル化、排外主義と異文化共生
授業の概要	①主要な民族紛争の生成と展開、それが国際社会に与える影響を学びます。 ②日本とアメリカを例に、国民統合や異文化共生について理解を深めます。
期待される学習成果（目標）	①主な民族紛争の起源と展開、国際政治に及ぼす影響を学ぶ為国際ニュースを理解しやすくなります。 ②異文化共生について理解が深まり自身の意見を持てるようになります。 ③時事問題への理解が深まります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	講義の目的、評価方法、参考文献紹介。
2	ナショナリズムと国民国家	近代国際関係の主体である「国民国家」とは何でしょうか？
3	国民国家の形成—フランスとドイツ	二つのモデルを比較します。両国のイスラム教徒との向き合い方など、時事問題も扱います。
4	イスラム教とは	イスラム教とはどのような宗教なのか、なぜ他の文化と摩擦を起こすかを考察します。
5	パレスチナ問題と中東戦争1	パレスチナ問題と中東戦争の歴史を、国際政治に及ぼす影響にも言及しながら解説します。
6	パレスチナ問題と中東戦争2	中東に関する時事問題(アラブの春、イスラム国など)を考察します。
7	旧ユーゴスラヴィアの解体	ユーゴ国民のアイデンティティの変遷、解体に伴う紛争が国際政治に及ぼした影響を考察します。
8	東アジアの国際関係と民族問題	中国と台湾、韓国と北朝鮮を取り上げ、分裂経緯、対立が国際政治に与える影響を考えます。
9	南アジアの国際関係と民族問題	インドとパキスタンの対立を取り上げ、紛争の原因、国際政治に与える影響を考察します。
10	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国1	アメリカ合衆国における国民統合理念の変遷を追います。
11	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国2	アフリカ系アメリカ人と公民権運動、アフターマティブアクション
12	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国3	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人—移住から強制収容
13	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国4	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人—太平洋戦争、アメリカ社会での成功、補償運動
14	戦後日本の外国人政策1	在日コリアンやインドシナ難民について考察します。
15	戦後日本の外国人政策2	中南米諸国からの日系人、外国人労働者について考察します。

定期試験	レポート試験を実施します。
評価方法	レポート7割、講義後に感想、質問などを書いて提出する用紙3割。
使用する教科書（必ず購入してください）	特に指定しません。毎回レジュメを配布します。
参考文献	初回の講義で、参考文献リストを配布します。